

「住みたくなるまち日本一」を目指して

富谷市記者会見資料⑩

平成29年9月26日

総務部市民協働課

担 当：伊藤、阪元

連絡先：358-3250

平成29年度「男女共同参画・多様な視点からの防災実践講座」 の開催について

本市では、人権尊重や男女共同参画の視点を織り込んだ防災・減災の取り組みについて理解を深め、実践につなげることを目的に、宮城県との共催により、下記のとおり防災実践講座を開催いたします。

報道機関の皆様におかれましては、ぜひ、取材していただきますようお願いいたします。

記

1. 日 時 平成29年10月30日（月）午前10時～正午
2. 場 所 市役所301～304会議室
3. 主 催 宮城県、富谷市
4. 内 容 防災実践講座
 - ①講演「子どもの視点から考える 地域の防災・減災」
講師 富谷市立東向陽台小学校 校長 麻生川 敦 氏
(東日本大震災時：南三陸町立戸倉小学校長)
 - ②「男女共同参画・多様な視点 みんなで備える防災・減災のてびき」
説明 宮城県環境生活部共同参画社会推進課
男女共同参画推進専門監 佐藤 晴子 氏
5. 出席者 市長ほか富谷市関係者
行政区長、自主防災組織等各地区防災担当者、婦人防火クラブ、
消防団、市内小・中学校防災主任教諭
6. その他 詳細は、別紙開催概要のとおり

平成29年度 男女共同参画・多様な視点からの防災実践講座（富谷市）開催概要

1 目 的

東日本大震災の教訓として、男女のニーズの違いや多様な生活者の視点に配慮した防災・減災対策、地域住民の自助・共助の取組の重要性が指摘されている。

本講座では、災害時も性別や年齢、障害の有無、国籍等に関わらず、避難所等において被災者一人一人の人権が守られ、安全に安心して生活ができるようにするために、平常時からの地域防災力の向上を目的に避難所運営を含めた防災・減災対策について共通理解を図る。

2 実施主体

主催：宮城県・共催：富谷市

3 実施内容

(1) 日時 平成29年10月30日（月）

(2) 場所 富谷市役所301～304会議室

（〒981-3392 富谷市富谷坂松田 30 番地 TEL022-358-3111）

(3) 受講対象者

- ・地域防災関係者（行政区長，自主防災組織，婦人防火クラブ，消防団）
- ・市立小・中学校防災主任等

(4) 実施内容

タイムスケジュール	内 容	備考
9：30～	受付	
10：00～	開会 富谷市長あいさつ	
10：05～	開会あいさつ（※講師紹介含む） 宮城県環境生活部共同参画社会推進課 男女共同参画推進専門監 佐藤 晴子	
10：15～	講演 「子どもの視点から考える 地域の防災・減災」 富谷市立東向陽台小学校 校長 麻生川 敦 氏	
11：15～	質疑・応答	
11：25～	休憩	
11：30～	「男女共同参画・多様な視点 みんなで備える防災・減災のてびき」内容説明 宮城県環境生活部共同参画社会推進課 男女共同参画推進専門監 佐藤 晴子 ※質疑・応答含む	
12：00	閉会	

平成29年度 男女共同参画・多様な視点からの防災実践講座（富谷市）開催概要